城端線・氷見線沿線地域公共交通計画の実施状況の検証について

城端線・氷見線沿線地域公共交通計画では、計画に掲げる取組みを効果的に実施していくため、PDCA サイクルによる計画の進捗管理と効果の検証・評価を行うこととしており、以下のとおり取りまとめました。

指標	指標1 城端線・氷見線の1日あたり乗車人員					
			現状値(R1 年度)	実績(R4 年度)	目標値(R8 年度)	
目	標	値	11, 217 人/日	9,609 人/日		
	徐	但	城端線:6, 722 人/日	城端線:5, 704 人/日	11, 217 人/日以上	
			氷見線:4, 495 人/日	氷見線:3,905人/日		
			令和3年度(9,374人/日、城端線:5,518人/日、氷見線:3,856人/日)か			
達原	戈状沙	兄の	ら増加したものの、コロナ禍での外出自粛やテレワーク等の働き方の			
分		析	変化により、目標値に対	対して 85.7 % (城端線:8	4.6%、氷見線:86.9%)	
			の達成率となりました。			
今	後	\mathcal{O}	城端線での増便試行を流	継続していくとともに、	沿線市のまちづくりと	
取	組		連携した駅及び駅周辺の	の魅力の向上により、観	光客や沿線住民も含め	
ЧΧ	小口	٥ <u>٢</u>	た公共交通需要の底上に	げを目指します。		

指標2 地域幹線バスの年間輸送人員							
П	1===	値	現状値(R1 年度)	実績(R4 年度)	目標値(R8 年度)		
H	目 標 値		706, 420 人/年	539, 554 人/年	706, 420 人/年以上		
'荣 E	達成状況の 分 析		令和3年度(527,858人/年)から若干回復しているものの、コロ				
. —			の外出自粛やテレワーク等の働き方の変化により、目標値に対して				
N			76.4%の達成率となり	ました。			
	あいの風とやま鉄道や万葉線、北陸新幹線との接続を考慮したダイ						
今	今後のの検討を進めるとともに、市民ニーズに応じた運行内容の見直			運行内容の見直しや地			
取	組	B み 域が主体となって取組む地域交通の導入を推進し、利用者数の維持					
	上を図ります。						

指標	指標3 城端線・氷見線の定期外利用者数割合				
			現状値(R1 年度)	実績(R4 年度)	目標値(R8 年度)
目	標	値	城端線:21.7%	城端線:20.5%	城端線:26%
			氷見線:15.2%	氷見線:15.7%	氷見線:20%
達瓦	達成状況の		令和3年度(城端線:17.0%、氷見線:11.7%)からは上昇したものの、城端		
分		析	線は目標値に対して 78.8%、氷見線は 78.5%の達成率となりました。		
今	今後の		継続した「べるもんた」	」での乗客サービスの提	供や観光路線バスの運
取	組	み	行のほか、沿線の観光:	地やイベントとの連携や	モビリティマネジメン
以	形 且.	9	トの推進等を通して、	定期外利用者割合の上昇	を目指します。

指標4 公共交通利用圏域内の人口カバー率						
П	1 ===	- - -	現状値(R3 年)	実績値	目標値(R8 年)	
目	標	値	74.1%		77%	

⇒計画期間終了後(令和9年度)に最終評価として成果検証し報告予定。

指標5 城端線・氷見線とその他鉄道との乗継ぎ満足度						
	現状値(R3 年)	実績値	目標値(R8 年)			
目 標 値	城端線:平均評価 2.6 氷見線:平均評価 2.5	_	城端線:平均評価 2.9 氷見線:平均評価 2.8 (一定の改善)			

⇒計画期間終了後(令和9年度)に最終評価として成果検証し報告予定。

指標6 過去1年間に利用した交通手段における城端線・氷見線利用割合					
			現状値(R3 年)	実績値	目標値(R8 年)
目	標	値	城端線:18.5%		城端線:26.9%
			氷見線: 9.6%	_	氷見線:13.8%

⇒計画期間終了後(令和9年度)に最終評価として成果検証し報告予定。

指標	指標7 城端線・氷見線沿線の観光施設入込数					
н	1 mi	压	現状値(R1 年)	実績値(R4 年)	目標値(R8 年)	
目	標	値	425 万人/年	353 万人/年	470 万人/年	
達原	達成状況の		令和3年(268万人/年)からは回復したものの、コロナ禍での外出自粛			
分		析 等の影響から、目標値に対して 75.1%の達成率となりました。			区となりました。	
今	後	0)	公共交通機関相互の乗継ぎ改善や MaaS の活用、観光路線バスの維持・			
取	組	み	拡充を進め、移動利便性を高めます。			

指標	指標8 高齢者の運転免許自主返納者数					
П	1 ===	値	現状値(R3 年)	実績値(R4 年)	目標値(R8 年)	
Ħ	目 標		1, 495 人/年	1, 415 人/年	1,900 人/年	
'荣 E	達成状況の 分 析		コロナ禍で公共交通機	関の利用を避け、自家用	車で移動する高齢者が	
. — , ,			増加した結果、運転免許の自主返納者数が減少し、目標値に対して			
2)]			74.5%の達成率となり	ました。		
		公共交通機関相互の乗継ぎ改善や市民ニーズに合わせたバス等の				
今	後	\mathcal{O}	方法の改善など、運転	しなくても安心して暮ら	せる環境づくりを進め	
取	組	み	るとともに、運転免許自主返納者へのインセンティブの拡充等			
			を進めます。			